

生きがい活動支援室だより

http://chuosenior.ec-net.jp/ 中央区佃 1-11-1 シニアセンター内 ☎ 3531-7813

2020

2月号

VOL. 149

令和2年1月新年会



わたしの生きがい 高齢者クラブ紹介(41) 月島地域「勝どき長寿会」

会のあゆみ

勝どき長寿会は、昭和39年10月1日に発足し、現在まで5人の会長に引き継がれてきました。歴代会長に続き現会長も平成30年東老連より会員増強の表彰を受けました。

高齢者の皆さんが、仲良く助け合う人と人との輪が広がることを願い、共に老いの1日を楽しみながら長寿を祝うとのことで、「長寿会」と命名されました。

活動内容1

社会活動として勝どき二丁目、四丁目の町内清掃、地域盆踊り、春秋の交通安全運動、防火活動等々を町会と共にしています。

活動内容2

毎月の定例行事として健康スポーツ(さわやか体操リーダーによるストレッチ体操および脳トレ、健康吹矢、輪投げ)、お茶会、カラオケ、踊りを行っています。

和気あいあいと皆が楽しく交流できることを願い、すさまじい女性の情報力を会の企画に積極的に取り入れ、大いに助けられています。

7名の班長

旅行では、参加出来なかった会員の皆さんにも必ずお土産を買ってきます。これにも趣向があり私達は「ピックリお土産」と読んでいます。

班長さんが必ず声かけを行い、会員の皆さんの健康確認、見守り活動にもなっています。

趣向を凝らした企画運営

何時も同じような内容では、会員の皆さんも飽きてしまうので、毎回趣向をこらした企画を心掛けています。

1. 替え歌カラオケ

通常のカラオケではなく、各会員が替え歌でカラオケ「ぼけない小唄」などを歌いみんなで盛り上げられます。

2. 芝浦工大の学食を訪問し、学生と一緒に食事をして、後は周辺の「ららぽーと」などを散策します。

3. 今年の春には海洋大学を訪問し、桜と明治丸の見学する予定を立てています

高齢化社会では「常に長寿の生活に笑顔を忘れず」「会員、役員互いに健康で手を取り合いながら」とともに進んでいく考えです。

代表者…望月 寛次
連絡先…03-3531-0693

東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて選手村建設
晴海埠頭景観は様変わりになりました。

平成17年2月撮影



令和2年1月撮影



＝中央区おもてなしプロジェクト＝

《折り鶴ウェーブ 折り鶴袋詰めボランティアの募集》

中央区で取り組んでおりますので、興味ある方は是非ご参加ください

大会時に来街者へ配布するための準備として、今回集まった折り鶴とともに折り鶴ウェーブオリジナルの折り紙や本プロジェクトの案内を袋詰めするボランティアを募集します。

日時など：別表のとおり

対象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

◎事前の申し込みは不要です

◎当日、直接会場へお越しください。

皆様にご協力いただきました折り鶴は区内のみならず都内、各県からも集まりその数は10万羽を超えました。ご協力ありがとうございました。

問い合わせ オリンピック・パラリンピック調整担当課事業調整係 ☎ (3546) 5226

(別表)	日時	場所
・2月28日(金)・29日(土)	午後1時～4時 (入場は午後3時30分まで)	新富区民館6・7号室
・3月8日(日)・9日(月)		浜町区民館7号室
・3月15日(日)・16日(月)		月島区民館5号室

◎入退場は自由です。◎館内での食事はできません。

身近な話題・トピックス

《シリーズ中央区の神社 No.5》

新川大神宮(しんかわだいじんぐう)

新川は水運の便が良く、酒問屋の集積地として栄えたため、江戸酒問屋の守り神として知られています。

例大祭の直会なおらえでは「新川締め」と呼ばれる独特の手締め(七・五・三締め)が行われます。三本締め、一本締めなど同様の手締めの一つで江戸時代から現在まで酒問屋に伝わる伝統的な手締めです。商談成立や新年初売りなどの行事の際にも行われています。



新川1-8-7

《万葉集》

2巻 160番

燃ゆる火も 取りて筒みて 袋には
入(い)ると言はずやも 知ると日はなくも

持統天皇

燃える火を取って、袋に包んで入れることができるというではありませんか。
だったら……

持統天皇が天武天皇の崩御を悼んで歌った歌です。持統天皇が愛する夫、天武天皇を生き返らせることができない悔しさを詠んだ歌です。

生きがいひろば 1月8日 (水)
京橋ひろば 1月22日 (水)

《春の演芸会》

毎年恒例の新春演芸会を開催しました。

生きがいひろばでは《紅巢亭文具さん》による落語でお馴染みの「時そば」。笑いだけではない、思わず涙ぐんでしまう親子愛家族愛を語った「子別れ(下)」の二席を披露いただきました。

続いても落語で《紫酔さん》による「千早ふる」。

古今集17番 在原業平 千早ふる 神代もきかず

龍田川 からくれなゐに水くくるとは

この解釈をめぐる隠居と金さんの掛け合いから、いつの間にか隠居の一人舞台に。会場全体が隠居の独断の世界に引き込まれました。

講談では《紅吉さん》による“酒は飲め飲め飲むならば 日の本一のこの槍を”の「黒田節由来」を披露いただきました。講談ならではの快活な語り、豪快な武士の生き様が目に見えるようでした。

京橋ひろばでは《紅吉さん》の講談で「黒田節由来」。続いては《紅巢亭文具さん》の落語で「粗忽長屋」。八五郎と熊五郎の不思議な世界観が広がります。

マジックでは《石川さん》の手さばきに皆さんの目が釘付けになりました。トリは《富田はま松さん》の講談で「徂徠(そらい)



《紅巢亭文具さん》



《紫酔さん》



《紅吉さん》



《石川さん》



《富田はま松さん》

今月ひろばのご案内

《生きがいひろば》

2月12日(水)

読み語りの会

10時～11時30分

シニアセンター 1階セミナー室

出演者：青柳幸子さん「庭」

長沼美智子さん「役者バカ」

塚本美弥子さん「連れあい」 岩間数子さん「赤神と黒神」

最後に皆さんと一緒に声を出しましょう。

《京橋ひろば》

2月26日(水)

10時～11時30分

いきいき桜川 3階大広間

出演者：大野美弥子さん「姑の写真」 前田真智子さん「銚子の女」

藤野トシ子さん「漱石の食卓」藤山光子さん「俵藤太物語」

最後に皆さんと一緒に声を出しましょう。